

## 授 業 計 画

科目名 『医事コンピューター』 前期		講師名 山口 伸雄
		実務経験 有
対象学科名 医療秘書学科 2 年	授業の方法 演習	< 講 義 日 > 金曜日 1 限目・2 限目 < 時 間 数 > 30 時間
<p>[ 授業の内容 ] (学習全体の内容) *授業の全体像 医療機関では医事コンピューターを使用して、診療内容をコンピューターに保存し診療報酬明細書出力、領収書等の発行をしている。 医事コンピューターを利用した明細書の作成は不可欠である。手書きでの診療の算定とどこが違うのか、また手書き作成を知らないと医事コンピューターでの入力に支障を来すのはなぜか。また医事コンピューターの便利さを概要としてとらえる。</p>		
<p>[ 到達目標 ] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・外来をメインにした診療の入力に関し基本診療(加算含む)、投薬、注射、処置、手術、検査、画像診断等までに至る内容の把握。 ・医事コンピューター技能試験の3級を目指す。</p>		
<p>[ 検 証 ] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 ①プロジェクターを使用し、全員が同じ理解度を確認しながら進めていく。 ①その都度巡回し直接画面の確認をしながら進めていく。</p>		
<p>[使用テキスト・参考文献] ・診療点数早見表(医学通信社) ・カルテ例題集(ケアントコミュニケーション)</p>		<p>[成績評価の方法・基準] ①カルテ例より医事コンピューターを利用した打ち込みと診療報酬明細書の印刷し成績評価とする。  *評価基準は評価記入用紙による。</p>

回数	授 業 内 容
1	医事コンピューターの知識（入力の基本動作）
2	病名や患者・医療機関情報の入力練習
3	基本診療料の確認と入力練習
4	投薬料の確認と入力練習（内用薬（内服・屯服））
5	投薬料の確認と入力練習（外用薬）
6	投薬料の確認と入力練習（内用薬から外用薬まで）
7	注射料の確認と入力練習（筋肉内注射・静脈内注射・点滴他）
8	検査料の確認と入力練習（検体検査）
9	検査料の確認と入力練習（生体検査）
10	画像診断の確認と入力練習（単純撮影・特殊撮影）
11	画像診断の確認と入力練習（造影剤撮影・コンピューター撮影）
12	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
13	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
14	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
15	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）

回数	授 業 内 容
16	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
17	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
18	医事コンピューターの検定対策（伝票と診療録）
19	処置（使用薬剤含む）・手術の入力練習
20	処置（使用薬剤含む）・手術の入力練習
21	手術・麻酔・使用薬剤・材料の入力練習
22	手術・麻酔・使用薬剤・材料の入力練習
23	外来カルテ（総合）入力練習
24	外来カルテ（総合）入力練習
25	200床以上の外来診療入力練習
26	200床以上の外来診療入力練習
27	院外処方時の算定練習（薬剤情報提供・特定処方・調基等）
28	外来カルテ（総合）入力練習
29	入院時の基本情報から算定の注意
30	前期定期試験

## 授 業 計 画

科目名 『医事コンピューター』 後期		講師名 山口 伸雄
		実務経験 有
対象学科名 医療秘書学科 2 年	授業の方法 演習	< 講 義 日 > 金曜日 1 限目・2 限目 < 時 間 数 > 30 時間
<p>[ 授業の内容 ] (学習全体の内容) *授業の全体像 医療機関は外来だけでなく(院内処方・院外処方含む)、入院の診療も併せて医事コンピューターを利用しての診療の作成を行っている。 外来分と入院の診療内容の診療行為の入力をしていく。 また、公費負担との併給での入力練習を行う。</p>		
<p>[ 到達目標 ] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ①カルテ例を用いての入力練習 ②自動算定の確認(自力算定含む) ③外来・入院カルテによる診療例の入力練習 ④医事コンピューター技能検定試験の対策</p>		
<p>[ 検 証 ] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。 ①プロジェクターを使用し、全員が同じ理解度を確認しながら進めていく。 ②その都度巡回し直接画面の確認をしながら進めていく。 ③授業ごとに診療報酬明細書を提出させ理解度の確認をする。</p>		
<p>[使用テキスト・参考文献] ・診療点数早見表(医学通信社) ・カルテ例題集(ケアアンドコミュニケーション)</p>		<p>[成績評価の方法・基準] ② カルテ例より医事コンピューターを利用しての打ち込みと診療報酬明細書を印刷し成績評価とする。  *評価基準は評価記入用紙による。</p>

回数	授 業 内 容
1	入院分の基本設定の入力練習（調剤料入力理解含む）
2	入院分の診療内容の入力練習（内科系）
3	入院分の診療内容の入力練習（外科系）
4	入院分の診療内容の入力練習（外科系）
5	200床以上の外来の診療内容の入力練習
6	200床以上の外来の診療内容の入力練習
7	200床以上の外来の診療内容の入力練習
8	200床以上の外来の診療内容の入力練習
9	医事コンピューターの検定対策
10	医事コンピューターの検定対策
11	医事コンピューターの検定対策
12	医事コンピューターの検定対策
13	医事コンピューターの検定対策
14	医事コンピューターの検定対策
15	医事コンピューターの検定対策

回数	授 業 内 容
16	医事コンピューターの検定対策
17	入院分の診療内容入力練習（入院時食事療養費含む）
18	外来分の診療内容入力練習
19	入院分の診療内容入力練習（入院時食事療養費含む）
20	外来分の診療内容入力練習
21	入院分の診療内容入力練習（入院時食事療養費含む）
22	外来分の診療内容入力練習
23	入院分の診療内容入力練習
24	外来分の診療内容入力練習
25	短期入院分の診療内容入力練習
26	外来分の診療内容入力練習（公費負担時の算定）
27	外来分の診療内容入力練習（公費負担時の算定）
28	入院分の診療内容入力練習（公費負担時の算定）
29	入院分の診療内容入力練習（公費負担時の算定）
30	後期定期試験